

● サイバー空間の脅威に対する総合対策の推進

施策目標（PLAN）

サイバー犯罪に対する効果的な取締り及び官民が連携したサイバー攻撃による被害未然防止対策の推進

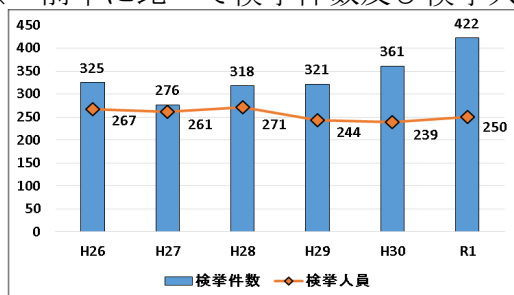
実施項目（DO）

- 1 県民や企業等を対象とした悪質事犯の戦略的な取締り強化
- 2 ネット安全教室の開催と産学官の連携による広報啓発活動
- 3 サイバー空間の脅威に対して的確に対応できる部門間の連携強化
- 4 県内の重要インフラ事業者等と連携した情報共有による被害の未然防止と共同訓練等による対処能力の向上

実績（成果）（CHECK）

1 サイバー犯罪の検挙状況

※ 前年に比べて検挙件数及び検挙人員は増加

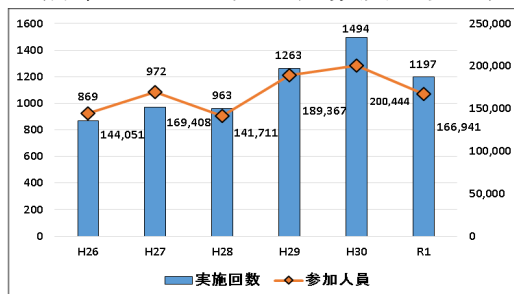


【サイバー犯罪事犯の検挙状況】

- 他人の買物ポイントの不正入手や、他人のクレジットカード情報の不正利用による不正アクセス禁止法違反事件など、計422件、250人を検挙

2 広報啓発活動の実施状況

※ 前年に比べて実施回数及び参加人員は減少



【ネット安全教室の実施状況】

- 県民のインターネット利用に係る規範意識の向上を図るための「ネット安全教室」や野球場等の大型スクリーンを活用した広報啓発活動を実施

- オリンピック・パラリンピック競技大会を控え、中小企業等を対象としたサイバーセキュリティ対策を実施

3 その他の活動状況

- サイバー空間の脅威に対応するため、人的基盤及び物的基盤を強化するとともに部門間の連携を図りながら戦略的な取締りを実施
- 千葉県サイバーテロ対策協議会に新たに3事業者を加えるとともに、各種セミナー等を通じた情報共有や共同対処訓練等を実施

課題及び方針（ACTION）

1 課題

- フィッシング等によるインターネットバンキングに係る不正送金被害の急増
- 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会におけるサイバー空間の安全確保

2 方針

- インターネットバンキングに係る不正送金事犯等の高度な情報技術を利用する犯罪に対する戦略的な取締りの推進
- ネット安全教室の開催及び自治体、民間企業等と連携した被害防止対策の推進
- 県内の重要インフラ事業者等と連携した情報共有による被害の未然防止と共同対処訓練等による対処能力の向上